様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

2025年　6月 // 日

堺市長　　殿

提出者
住　所　大阪府堺市堺区築港南町4番地
氏　名　日本ノボパン工業株式会社
代表取締役　　山本　拓
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　072-221-2125

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本ノボパン工業株式会社　堺工場
事業場の所在地	大阪府堺市堺区築港南町4番地
計画期間	2025年4月1日　～2026年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	12　：　木材・木製品製造業（家具を除く）
②事業の規模	1080,000万円
③従業員数	182　人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類（破砕）／管理型混合廃棄物（焼却・埋立）／廃プラスチック類（破砕・焼却）／ばいじん（埋立）／燃え殻（埋立）／汚泥（混練）／廃油（焼却）／木くず（焼却・混練・乾燥・破砕）

（日本工業規格　Ａ列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）　別紙（１）の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（　　年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙（２）の通り										
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙（２）の通り										
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
種類ごとに分別、保管している。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
特になし。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

②計画

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

②計画

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（　－　年度）実績】

産業廃棄物の種類	該当なし									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類										
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（　－　年度）実績】

産業廃棄物の種類										
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類										
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（　－　年度）実績】

産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（　　年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙（２～）の通り	
全処理委託量	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t

（これまでに実施した取組）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画	【目標】			②計画					②計画			
	産業廃棄物の種類	別紙（２）の通り										
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	（今後実施する予定の取組）											
※事務処理欄												

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

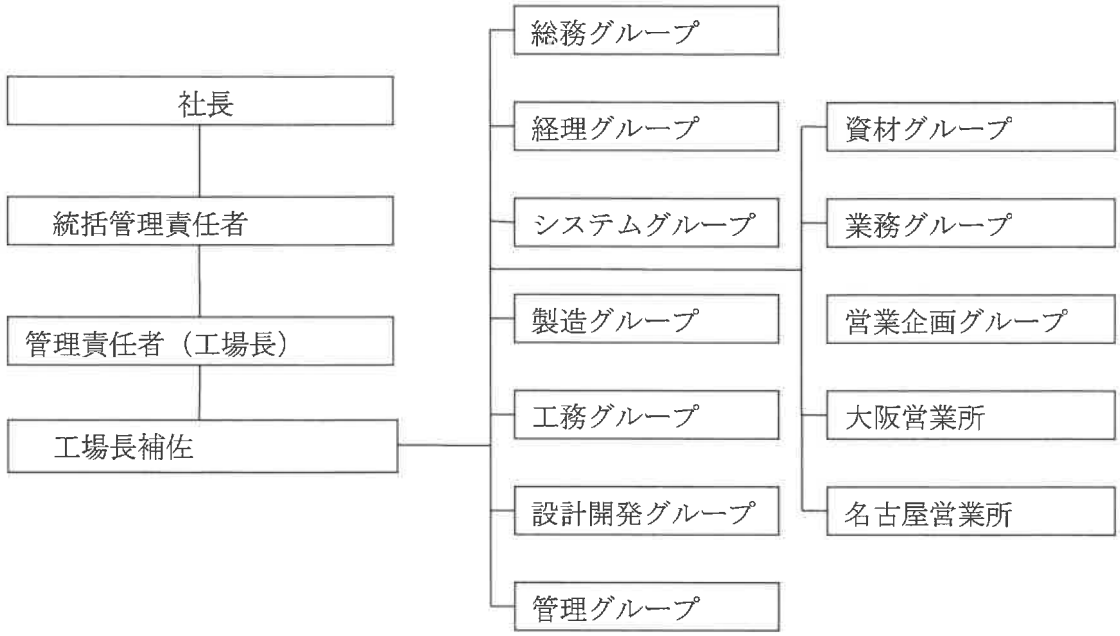
5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

＜　別紙１　＞

≪管理組織図≫



≪産業廃棄物の管理体制≫

		役割
・管理責任者	工場長	弊社「統合マネジメントシステム」の目的達成のために管理責任者を通じて各グループ長に必要な業務の遂行を要請する。
・廃棄物管理責任者	資材グループマネージャー	管理責任者を補佐する。

・各組織の管理責任者
　グループマネージャー及び営業所長

各組織で発生する産業廃棄物が弊社「廃棄物処理実施標準」で定められた通り適切に分別処理されるように、具体的な指示を出し、且つ実行する。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

別紙2

①現状

【前年度（2024年度）実績】

廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	ばいじん	燃え殻	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃油	廃酸		合計(t)
排出量	0	856	1,362	197	32	34	11,378	0.00	0		13,859

（これまでに実施した取り組み）
廃棄物処理実施標準 の制定及び運用
分別標識の設置及び分別強化・徹底
分別用コンテナ内の廃棄物のチェック及び分別の徹底
社内巡回パトロールでの分別・徹底
選別ラインの増強
木くず産業廃棄物の削減

②計画

【目標】

廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	ばいじん	燃え殻	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃油	廃酸		合計(t)
排出量	1	800	1,350	190	30	30	11,000	1	1		13,403

（今後実施する予定の取組）
原料購入先への指導・提案活動の実施により
購入品歩留りを向上させ、廃棄物の発生量を削減させる。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（2024年度）実績】

廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	ばいじん	燃え殻	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃油	廃酸		合計(t)
全処理委託量	0	856	1,362	197	32	34	11,378	0.00	0		13,859
優良認定処理業者への処理委託	0	856	1,362	0	32	34	8,372	0	0		10,656
再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	6,891	0	0		6,891
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0

（これまでに実施した取り組み）
廃棄物処理実施基準の制定及び運用
廃棄物管理システムの導入
優良認定処理委託先の拡充

②計画

【目標】

廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	ばいじん	燃え殻	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃油	廃酸		合計(t)
全処理委託量	1	800	1,350	190	30	30	11,000	1	1		13,403
優良認定処理業者への処理委託	1	800	1,350	0	30	30	8,000	1	1		10,213
再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	7,000	0	0		7,000
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0

（今後実施する予定の取組）
現状維持